

青山 悟

- 1973 東京生まれ
 1998 ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ (イギリス) テキスタイルアート科卒業
 2001 シカゴ美術館附属美術大学大学院 (アメリカ) ファイバー&マテリアルスタディーズ科修了

個展、二人展

- 2019 「The Lonely Labourer」 ミヅマアートギャラリー、東京
 「Ota Art Archives #1 青山悟」 KOCA (コーカ)、東京
 2017 「News From Nowhere」 ミヅマアートギャラリー、東京
 「The Age of Disappearance , Satoru Aoyama×Ken Ikeda」 Mizuma Gallery, シンガポール
 2016 「Division of Labour」 White Rainbow, ロンドン、U.K.
 2015 「名もなき刺繍家たちに捧ぐ」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2014 「About Painting」 アートフェア東京、東京国際フォーラム、東京
 2012 「The Man-Machine (Reprise) Featuring 平石博一」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2011 「芸術家は人生において 6 本の薔薇を真剣につくらねばならない」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2010 「複合回路ー接触領域」 gallery α M、東京
 2009 「Glitter Pieces #1-22 : 連鎖／表裏」 ミヅマアートギャラリー、東京
 「公開制作 48 青山悟 Labour's Lab」 府中市美術館、東京
 2007 「Ancient Pixels」 シカゴ文化センター、ミシガンアヴェニューギャラリー、シカゴ、U.S.A.
 「Crowing in the Studio」 ミヅマアートギャラリー、東京
 「Good Aliens」 One in the Other、ロンドン、U.K.
 2005 「空気 コーヒー 東京の朝」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2004 「クリテリウム 60 青山悟」 水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
 「夕景」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2002 「Satoru Aoyama」 Finesilver Gallery, San Antonio, U.S.A.
 「In Sticked」 Zolla/Lieberman Gallery, Chicago, U.S.A.

グループ展

- 2019 「ドレス・コード?ー着る人たちのゲーム」 京都国立近代美術館、熊本市現代美術館
 「高橋コレクション展 アートのふるさと」 鶴岡アートフォーラム、山形
 「Unfolding: Fabric of Our Life」 Centre for Heritage, Arts & Textile(CHAT), 香港
 2018 「21 世紀の美術 タグチ・アートコレクション展 アンディ・ウォーホルから奈良美智まで」
 平塚市美術館、神奈川県

- 「高橋コレクション 顔と抽象ー清春白樺美術館コレクションとともに」清春芸術村、山梨
- 2017 「アートのなぞなぞー高橋コレクション展 共振するか反発するか？」静岡県立美術館
 「ミュージアム・オブ・トゥギャザー」スパイラルガーデン、東京
 「海と山のアート回廊」尾道市立美術館ほか、広島
 「驚異の超絶技巧！ー明治工芸から現代アートへー」三井記念美術館、東京、岐阜県現代陶芸美術館、山口県立美術館、富山水墨美術館、あべのハルカス美術館、大阪を巡回（-2019）
 「ヨコハマトリエンナーレ 2017」横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館ほか、神奈川
 「ESCAPE from the SEA」国立美術館他、クアラルンプール、マレーシア
- 2016 「現代美術が終わっても」艸居、京都
 「ぐるっと展望！現代アート入門ー高橋コレクション」金津創作の森、福井
 「2016年度第1期常設展 記憶と気配ー2015年度新収蔵作品から」高松市美術館、香川
- 2015 「もう一つの選択 Alternative Choice」横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川
 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2015」六甲山、兵庫
 「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」東京オペラシティアートギャラリー
 「タグチヒロシ・アートコレクションパラダイムシフト：てくてく現代美術世界一周」岐阜県美術館
- 2014 「アラブドアートアニュアル 2014」土湯温泉、福島
 「Find Asia」ヨコハマ創造都市センター、神奈川
- 2013 「アートがあればII」東京オペラシティアートギャラリー
 「Flowers」十和田市現代美術館、青森
- 2012 「メグロアドレスー都会に生きる作家」目黒区美術館、東京
 「Photo Reference: Photographic Image in Contemporary Japanese Art Practices」ベルグラード文化センター、セルビア
 「ジパング展ー沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館／高崎市美術館、群馬／八戸市美術館、青森／秋田県立近代美術館を巡回（-2013）
 「Storytellerー識る単位」国際芸術センター青森
- 2011 「VOCA 展 2011」上野の森美術館、東京
 「堂島リバービエンナーレ 2011 : ECOSOPHIA アートと建築」堂島リバーフォーラム、大阪
 「CAFE in Mito 2011ーかかわりの色いろ」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
- 2010 「六本木クロッシング 2010 展：アートは可能か？」森美術館、東京
- 2009 「TWIST AND SHOUT: Contemporary Art from Japan」バンコク芸術文化センター、タイ
- 2008 「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション展」霧島アートの森、鹿児島／札幌芸術の森美術館北海道／上野の森美術館、東京／新潟県立近代美術館／秋田県立近代美術館、米子市美術館、鳥取／愛媛県美術館を巡回（-2009）
 「The ECHO」ZAIM、東京

- 2006 「ニューアート展 2006 [布と糸のかたち]」 横浜市民ギャラリー、神奈川県
「Alllooksame? / Tuttguale? – Art from China, Japan and Korea」 Fondazione Sandretto Re Rebaudengo、
トリノ、イタリア
「The Souvenir Mine: スーベニア・マイン」ミヅマアートギャラリー、A.R.T (Artist Residency Tokyo)、
東京
- 2005 「Scap Codes : Neo-Topography」 PKM ギャラリー、ソウル、韓国
- 2004 「Officina Asia」 ボローニャ近代美術館、イタリア
「Boys Who Sew」 クラフツカウンシルギャラリー、ロンドン、U.K.
- 2003 「Don't Look Down」 Nunnery, ロンドン、U.K.
- 2002 「Small Collection」 Govett-Brewster Gallery, ニュープリマス, ニュージーランド
- 2001 「MFA Thesis Exhibition」 , The Art Institute of Chicago Gallery 2, シカゴ、U.S.A.
- 2000 「Kindergarten」 墨田幼稚園、東京

ミュージアムコレクション

森美術館、東京

高松市美術館、香川